

平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年5月8日

上場会社名 ジグソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3914 URL http://www.jig-saw.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山川 真考
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営管理ユニット長 (氏名)鈴木 博道 (TEL)03(5442)3957
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	151	—	34	—	30	—	20	—
26年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	6.75	—
26年12月期第1四半期	—	—

- (注) 1. 当社は第1四半期の業績開示を平成27年12月期から行っているため、平成26年12月期第1四半期の記載及び平成27年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 平成27年2月13日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、平成27年3月末時点において当社株式は非上場であったため期中平均株価を把握できませんので記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	339	135	40.0
26年12月期	337	115	34.2

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 135百万円 26年12月期 115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	—	—	0.00	0.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	688	36.1	153	147.8	144	134.3	100	26.1	32.10

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 2. 1株当たり当期純利益は、公募株式数(200,000株)を含めた予定期中平均株式数により算定しております。なお、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分(最大37,500株)は加味しておりません。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期 1 Q	2,990,000株	26年12月期	2,990,000株
② 期末自己株式数	27年12月期 1 Q	—株	26年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期 1 Q	2,990,000株	26年12月期 1 Q	—株

- (注) 1. 当社は、第1四半期の業績開示を平成27年12月期より行っているため、平成26年12月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。
2. 当社は、平成27年2月13日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割が平成26年12月期の期首に行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府及び日銀による財政・金融政策を背景として企業収益や雇用情勢の改善がみられる等、景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、消費マインドの低下や為替相場の変動に対する懸念により依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下、インターネット分野では、コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、テレビ・カメラ・映像・音声・自動車・ロボット・宇宙機器など様々なモノに通信機能を持たせ、そのデータを管理や分析等に応用する流れ（IoT）が加速しております。それに伴うデジタルデータの通信量も飛躍的に増大し続け、2020年には2010年時の約40倍に達する見通しであり（「平成26年版 情報通信白書」総務省より）、IoTデータの運用（マネジメント）の重要性はますます高まっております。このような中で、当社は、市場の拡大を背景に商談案件の獲得及び会社の組織体制の確立・強化に努めてまいりました。前事業年度に引き続き、既存案件の積み上がり及び新規案件の獲得が順調に進んでおり、特にクラウド関係の市場拡大により、売上は順調に拡大しております。

また、日本初の民間月面探査プロジェクト「HAKUTO」を運営する株式会社ispaceとの共同研究による技術開発の開始、AR技術で多くの実績を誇るKudan Limitedとのパートナー契約の締結など、IoTデータマネジメント市場において競争優位を築くための体制を整えております。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は151,685千円、営業利益は34,915千円、経常利益は30,923千円、四半期純利益は20,180千円となりました。

なお、当社はマネジメントサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は、286,779千円（前事業年度末比3,985千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が増加（前事業年度末比10,522千円増）、売掛金が増加（前事業年度末比1,390千円増）した一方で、流動資産「その他」に含まれる繰延税金資産が減少（前事業年度末比8,552千円減）したことによるものであります。

また、固定資産は、52,783千円（前事業年度末比1,878千円減）となりました。これは主に、減価償却費を計上したことによるものであります。

以上の結果、総資産は339,563千円となり、前事業年度末に比べ2,106千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は、107,276千円（前事業年度末比6,050千円減）となりました。これは主に、未払法人税等が増加（前事業年度末比1,433千円増）した一方で、未払金が増加（前事業年度末比2,826千円減）、流動負債「その他」に含まれる未払消費税等が増加（前事業年度末比3,877千円減）したことによるものであります。

また、固定負債は96,628千円（前事業年度末比12,023千円減）となりました。これは主に、長期借入金が増加（前事業年度末比6,666千円減）、固定負債「その他」に含まれる長期未払金が増加（前事業年度末比5,357千円減）したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は203,904千円となり、前事業年度末に比べ18,073千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は135,658千円（前事業年度末比20,180千円増）となりました。これは、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加（前事業年度末比20,180千円増）によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成27年4月28日公表の「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」に記載の予想を変更しておりません。

今後、当社業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	186,920	197,442
売掛金	72,657	74,047
その他	23,229	15,321
貸倒引当金	△12	△31
流動資産合計	282,794	286,779
固定資産		
有形固定資産	29,922	28,110
無形固定資産	4,478	4,644
投資その他の資産		
その他	20,822	20,653
貸倒引当金	△561	△624
投資その他の資産合計	20,261	20,029
固定資産合計	54,662	52,783
資産合計	337,456	339,563
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	26,664	26,664
未払金	63,867	61,041
未払法人税等	1,900	3,333
その他	20,895	16,237
流動負債合計	113,327	107,276
固定負債		
長期借入金	76,390	69,724
その他	32,261	26,904
固定負債合計	108,651	96,628
負債合計	221,978	203,904
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,000	53,000
資本剰余金	29,930	29,930
利益剰余金	32,548	52,728
株主資本合計	115,478	135,658
純資産合計	115,478	135,658
負債純資産合計	337,456	339,563

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
売上高	151,685
売上原価	59,549
売上総利益	92,136
販売費及び一般管理費	57,220
営業利益	34,915
営業外収益	
受取利息	16
為替差益	18
営業外収益合計	34
営業外費用	
株式公開費用	3,853
その他	172
営業外費用合計	4,026
経常利益	30,923
税引前四半期純利益	30,923
法人税、住民税及び事業税	2,190
法人税等調整額	8,552
法人税等合計	10,743
四半期純利益	20,180

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

1. 公募による新株の発行

当社は、平成27年4月28日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。当社は上場にあたり、平成27年3月24日及び平成27年4月10日開催の取締役会において、次のとおり新株式の発行を決議しており、平成27年4月27日に払込が完了いたしました。

この結果、資本金は272,880千円、発行済株式総数は3,190,000株となっております。

(1) 募集方法	一般募集 (ブックビルディング方式による募集)
(2) 募集株式の種類及び数	普通株式 200,000株
(3) 発行価格	1株につき2,390円
(4) 引受価格	1株につき2,198.80円
(5) 資本組入額	1株につき1,099.40円
(6) 発行価格の総額	478,000千円
(7) 引受価格の総額	439,760千円
(8) 資本組入額の総額	219,880千円
(9) 払込期日	平成27年4月27日
(10) 資金使途	A&A技術開発及び監視ロボット、人工知能及びスマートマシンの研究開発に係る人件費等、今後の事業拡大のための優秀な人材の確保等を目的とした採用活動費及びその人件費、人員拡充に伴う本社設備増強及び東京オフィス移転費用、金融機関からの借入金の返済に充当する予定であります。

2. 第三者割当による新株式の発行

当社は、上場にあたり、平成27年3月24日及び平成27年4月10日開催の取締役会において、SMBC日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出し（貸株人から借入れる当社普通株式37,500株の売出し）に関連して、同社を割当先とする第三者割当増資による新株式の発行を次のとおり決議いたしました。

(1) 発行する株式の種類及び数	普通株式 37,500株
(2) 割当価格	1株につき2,198.80円
(3) 資本組入額	1株につき1,099.40円
(4) 割当価格の総額	82,455千円
(5) 資本組入額の総額	41,227千円
(6) 払込期日	平成27年5月27日
(7) 割当先	SMBC日興証券株式会社
(8) 資金の使途	A&A技術開発及び監視ロボット、人工知能及びスマートマシンの研究開発に係る人件費等、今後の事業拡大のための優秀な人材の確保等を目的とした採用活動費及びその人件費、人員拡充に伴う本社設備増強及び東京オフィス移転費用、金融機関からの借入金の返済に充当する予定であります。
(9) 申込期日までに申込みのない株式については、発行を打ち切るものとしております。	